

Mizuho Daily Market Report

2023/8/15

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.79	145.56	+0.60	+3.06
EUR	1.0952	1.0906	▲0.0043	▲0.0096
AUD	0.6495	0.6487	▲0.0009	▲0.0086
SGD	1.3536	1.3557	+0.0035	+0.0146
CNY	7.2548	7.2573	+0.0177	+0.0642
MYR	4.6133	4.6157	+0.0277	+0.0557
THB	35.15	35.09	+0.00	+0.24
IDR	15315	15315	+100	+130
PHP	56.87	56.81	+0.48	+0.78
INR	82.97	82.96	+0.12	+0.21

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.191%	+3.9 bp	+10.3 bp
日本(10年)	0.612%	+2.8 bp	▲1.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.637%	+1.4 bp	+3.6 bp
オーストラリア(5年)	3.945%	+8.3 bp	+2.6 bp
シンガポール(5年)	3.047%	+4.8 bp	+7.6 bp
中国(5年)	2.406%	▲1.6 bp	▲1.9 bp
マレーシア(5年)	3.647%	+5.3 bp	+4.7 bp
タイ(5年)	2.433%	+0.0 bp	+0.8 bp
インドネシア(5年)	6.092%	+4.1 bp	+3.1 bp
フィリピン(5年)	6.134%	▲2.4 bp	▲6.3 bp
インド(5年)	7.185%	+0.3 bp	+0.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	35,307.63	+0.1%	▲0.5%
N225(日本)	32,059.91	▲1.3%	▲0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,330.23	+0.2%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,096.80	▲0.2%	▲0.6%
FTSTI(シンガポール)	3,247.70	▲1.4%	▲1.9%
SSEC(中国)	3,178.43	▲0.3%	▲2.8%
KLSE(マレーシア)	1,457.00	▲0.0%	+0.8%
SETI(タイ)	1,535.16	+0.0%	+0.2%
JKSE(インドネシア)	6,910.172	+0.4%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,329.19	▲1.2%	▲2.7%
SENSEX(インド)	65,401.92	+0.1%	▲0.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	278.10	▲0.6%	▲0.4%
金	1,907.10	▲0.3%	▲1.5%
原油(WTI)	82.51	▲0.8%	+0.7%
銅	8,242.75	▲0.2%	▲2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	144.50	—	146.50
EUR/USD	1.0850	—	1.1000
AUD/USD	0.6450	—	0.6550
USD/SGD	1.3530	—	1.3630
USD/CNY	7.2300	—	7.2800
USD/MYR	4.6200	—	4.6650
USD/THB	35.00	—	35.55
USD/IDR	15280	—	15380
USD/PHP	56.70	—	57.30
USD/INR	82.80	—	83.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

ドル円は144円台後半でアジア時間オープンすると、日経平均株価の上昇を背景にストップロス巻き込みながら145円台前半まで上昇。ただし、株が反転下落するとドル円もつれ安となり144円台後半まで下落。その後は横ばい推移となり、144円台後半で欧州へ渡った。アジア通貨は軟調推移。全般的なドル高の流れや中国への景気減速懸念がアジア通貨の上値を抑える要因となった。

海外市場のドル円は145円台前半でNYオープン。この日は主要な米経済指標の発表が予定されていない中、NY時間朝方は米金利が上昇する動きを受けたドル買いでドル円も145円台前半まで上昇する。中国人民銀行が消費者自動車金融向けの社債発行を支援へのヘッドラインが伝わるが、市場の反応は限定的となり、その後は米金利が低下に転じたことから145円台前半まで反落する。NY時間午後には米金利が再び上昇する展開にドル円も145円台前半ばまで値を戻し同水準にてクロスした。

【金利】

週明けの金利市場は、中期を中心に金利上昇となり、金利カーブはややフラット化した。主要指標発表が無く、材料難のなか、市場は翌日に発表される7月小売売上高発表への様子見で売り買いが交錯する展開。10年債利回りは、日中に約9か月ぶりの高値を付けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。足元で米金利の上昇が続く中、米10年債利回りは約9か月ぶりの水準まで上昇してきている。本日は海外時間に米7月小売売上高の発表が予定されているが底堅い結果が予想されており、失望を誘うような内容とならない限りはドル買い基調が継続すると考えている。

【本日の予定】

(日本) 2Q GDP(速)
(日本) 6月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率
(日本) 国債入札(5Y)
(アジア) 2Q 豪 賃金指数
(アジア) 7月 インドネシア 国内自動車販売
(アジア) 7月 インドネシア 貿易収支
(アジア) 7月 中国 不動産投資 / 調査失業率
(アジア) 7月 中国 鉱工業生産 / 小売売上高 / 固定資産投資
(アジア) 8月 豪 RBA議事要旨
(アジア) 中国 MLF(1Y)
(欧州) 6月 英 雇用統計
(欧州) 7月 英 失業率 / 失業保険申請件数推移
(欧州) 7月 英 有給従業員月次変化
(欧州) 8月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数
(欧州) 8月 独 ZEW調査現状指数 / ZEW景気期待指数
(米国) 7月 小売売上高
(米国) 7月 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(米国) 8月 NAHB住宅市場指数
(米国) 8月 ニューヨーク連銀製造業景気指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。